



四吾だより

墨田区立第四吾孺小学校
校長 清水 雅也
令和2年5月7日
5月号 No. 2

こんな「いま」だからこそ、「前を向こう、認め合おう」！！

校長 清水 雅也

新型コロナウイルス感染症の拡大により、社会全体に渦巻く「不安、不満、猜疑、いらだち...」。人々の心は、まさに疑心暗鬼の状態に陥っています。感染症拡大が収まっても、世界はこの「負のスパイラル」からは抜け出せない、と言いだす輩も出てきました。なんとマイナス思考で内向きな「悲観論者」なのでしょう。

人類発展の歴史は、「負の時代」を乗り越え、打ち破ってきた歴史でもあります。困難な局面に陥ったとき、先人達はそれを解決・解消する方策や発明を生み出すことによって、輝かしい未来を手にしてきました。偉大な先人は、決してマイナス思考ではありませんでした。悲観論者でもなかったはずです。

先が見えない今だからこそ、「止まない雨は、ない。明けない夜は、ない。」というコトバを心の中心に据えて、みんなで協力、励まし合って、前を向いて進むのです。前を向かねば、明るい未来・発展など、あり得ません。「絵に描いた餅、砂上の楼閣」と言われてもかまいません。明るい未来がきつとくると、明日を信じて、今を生きることこそ、我々が歩むべき道ではないでしょうか。

「ステイ・ホームも、もう、限界。」という声があがりはじめています。狭い空間に閉じこめることにより生じる不平、いらだち等、ある意味、いたしかたないことではあります。しかし、「逆もまた真なり」、逆転の発想をしてみましょう。今こそが、家族のつながりを「密」にするチャンスであると、考えてみませんか。

人間は、不平不満を他者に聞いてもらうことにより、精神のバランスをとることが多いものです。平常時でしたら、仕事上のグチや人間関係の悩みを家族に聞いてもらい、心のアンバランス感を解消していますよね。しかし、「ステイ・ホーム週間」もこう長くなると、グチや悩みの対象が「家族」となってしまうことが多々あります。閉ざされた空間で過ごす時間が長ければ長いほど、自分の言動こそが正義であると思いついてしまい、それを家族に押しつける状態に陥りやすいのです。

そこで、いつも以上に家族の言動を「寛容の心」、すなわち「話を聞いてあげる・受け入れてあげること」を心がけてみませんか？ たった1, 2分間でよいのです。ちょっぴりがまんして話を聞いてあげることにより、家族同士で認め合う、励まし合う、褒め合うことの大切さに気付くはず。家族みんなの「チョッピリ・ガマン」が、お互いの自己満足感・肯定感を高め合うことになり、家族の絆は今まで以上に強固なものとなることでしょう。



5月の生活目標

【力をあわせて仕事をしよう】

- ☆教室や廊下をきれいにしよう。
- ☆係や当番の仕事をしっかりしよう。
- ☆食器の後片付けをきちんとしよう。





5月行事予定【5/31まで臨時休業延長】

日	曜	行 事	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	金	臨時休業日						
		↓						
11	月	登校可能日(教材配布・校庭開放) ⇒ <u>詳細は別プリント参照</u> 13:00～14:15 1・2・3年生、たんぼぼ学級 14:30～15:45 4・5・6年生						
12	火							
		↓						
17	日							
18	月	登校可能日(教材配布・校庭開放) ⇒ <u>詳細は別プリント参照</u> 9:00～10:15 1・2年生 10:30～11:45 3・4年生 13:00～14:15 5・6年生、たんぼぼ学級						
19	火							
		↓						
24	日							
25	月	登校可能日(教材配布・校庭開放) ⇒ <u>詳細は別プリント参照</u> 9:00～10:15 1・2年生 10:30～11:45 3・4年生 13:00～14:15 5・6年生、たんぼぼ学級						
26	火							
		↓						
30	土							
31	日	臨時休業日						

*たんぼぼ学級の詳しい予定は「たんぼぼだより」をご覧ください。

*SC・・・スクールカウンセラー勤務日

★教材配布・登校可能日の詳細については、別プリントを参照してください。

また、「臨時休業期間の変更」もあり得ますので、ホームページやメールをチェックしてください。

★配布される教材には「新学年のドリル、新学年の学習内容プリント」が含まれます。重要な学習教材ですので、教材の受け取り、学習の取り組みへの声かけ・提出等へのご協力をよろしくお願いいたします。